広報にしあいづ Nishiaizu

令和元年 11月号

Nov. 2019　No.733

げんきいっぱい
はしったよ！！

こゆりこども園
運動会

もくじ　－ Contents －

P 2　西会津国際芸術村公募展 2019

P 6　平成 30 年度 決算報告

P 10 まちの話題
こゆりこども園運動会、西会津にぎわいまつり ほか

P 13 町からのお知らせ＆ニュース
人事行政運営状況を公表、
西会津診療所で整形外科診療開始 ほか

公募展には今年も県内外から多くの応募があり、青少年の部には37点、一般の部には57点の作品が寄せられました。作品は木造校舎の趣を残す芸術村の廊下や教室の一面に飾られ、多くの来場者の目を楽しませました。

入賞した作品は、11月2日～9日まで、東京都・世田谷区の「ギャラリーspaceS」でも展示されます。

第14回 西会津国際芸術村 公募展2019 開催

今年で14回目となる西会津国際芸術村公募展は、9月21日から10月14日までの24日間にわたり同芸術村で開かれ、芸術家を目指す青少年や美術愛好家の皆さんの作品を見ようと多くの人が訪れました。

今月号では、公募展や表彰式の様子、大賞受賞者の作品や喜びの声などをお伝えします。

表彰式・祝賀会

表彰式は9月28日に行われ、芸術村理事長で本公募展実行委員長の安藤壽美子さんが「今年もたくさんの作品が集まりました。毎年本公募展を開催できることをうれしく思っています」とあいさつし、薄町長が「入賞者の皆さん、おめでとうございます。今後も素晴らしい作品を作り続けてください」と祝辞を述べました。入賞者には今年も町の「出ヶ原和紙」で作られた特製の賞状と記念品として町の特産品などが贈られました（写真2）。

町出身で審査員を務めた上越教育大学大学院准教授の伊藤将和さんが入賞作品の講評をした後、入賞者全員で記念撮影を行いました（写真1）。

式の後には祝賀会・交流会が開かれ、入賞者や関係者が親睦を深めました（写真3）。

受賞者（敬称略）

〈青少年の部〉

大賞　「ヴァニタスの味」
木村晃子（須賀川高校3年）

準大賞　「本の向こう」
鈴木遥（郡山萌世高校3年）

日本リトアニア友好協会賞
「遊園地」鹿田和可子（女子美術大学付属高校3年）

西会津町長賞　「幻風」
菊池宙（保原高校3年）

西会津町商工会長賞
「大きな樹」村上舞乙（女子美術大学付属高校3年）

福島民友新聞社賞
「お疲れ様でした。」鈴木和史（宮城県白石高校2年）

西会津寺前自然塾賞
「生命の共存」横山日南（女子美術大学付属高校3年）

緑のかけ橋賞　「源流」
矢作百花（白河高校2年）

〈一般の部〉

大賞　「紬（まゆ）う」
新野裕美（山形県）

準大賞　「からすうり」
倉林信子（群馬県）

西会津ライオンズクラブ賞
「ちかちか」関根慎一郎（郡山市）

西会津町長賞　「せせらぎの音」
車田美枝子（郡山市）

西会津町商工会長賞　「忘れ物」新井優子（東京都）

福島民報社賞
「モルフォ（Morpho）」
ヘンミ　モリ（神奈川県）

西会津寺前自然塾賞　「宝石になった理希」大谷望（福島市）

緑のかけ橋賞　「Flower shop」
伊藤みさき（山形県）

大賞受賞者 インタビュー

青少年の部　大賞

木村（きむら）　晃子（あきこ）さん
須賀川高校3年生
作品名「ヴァニタスの味」

美術を始めて、1年が経ちます。この公募展は、昨年私が初めて賞を頂いた思い入れのあるコンクールです。そのコンクールで今回大賞を頂くことができて、驚きを感じています。

今回の作品は高校生活の集大成として、私の青春の全てを注ぎ込んだ作品なので、高校生活最後のコンクールでこのような大きな賞を頂けて本当にうれしいです。

この賞を糧に、これからの受験勉強を頑張っていきたいと思います。

この絵は、背景に私の好きな食べ物であるレモンを描いています。そのレモンにカビを生やすことにより、これから私を待つ、老いや死を表しています。また、絵の中の女性は私です。福笑いみたいに、目などいろいろ張り付けています。そうした若さや老い、死といったものを一つの画面で表現しています。

本当に素晴らしい賞を頂きありがとうございました。これからも頑張ります。

一般の部　大賞

新野（にいの）　裕美（ひろみ）さん
山形県在住
作品名「紬（まゆ）う」

今回、大賞を頂きとても驚いています。多くの素晴らしい作品の中から私の作品を選んでいただき、恐縮ですが、とてもありがたく思っています。

作品のタイトルである「紬（まゆ）う」とは、布が、使い込んでいくにつれてだんだんと古び、織糸が弱り、織目が片寄り、地が薄くなるという意味です。「迷う」という言葉の由来になっているそうです。

以前、機織りをやったことがありまして、その時に布の美しさに大変感動して惹かれ、いつか絵に描けたらなと思っていました。今までに4枚ほど描きましたが、今回初めて糸の感じを出すことができたかなと思います。

この作品は、糸になってくれた動物や虫、植物、そしてそれを紡ぎ、織ってくれた人、それを身に着けてくれた人など、そういう全てのものや人たちに思いを馳せながら、ひとつひとつ糸を紡ぎ、織るような気持ちで描きました。そういう思いが伝われればいいなと思います。

〈公募展が開催された「西会津国際芸術村」は…〉

2002年に廃校となった旧新郷中学校の木造校舎を活用し、地域文化の育成や創作活動を行う文化交流施設です。

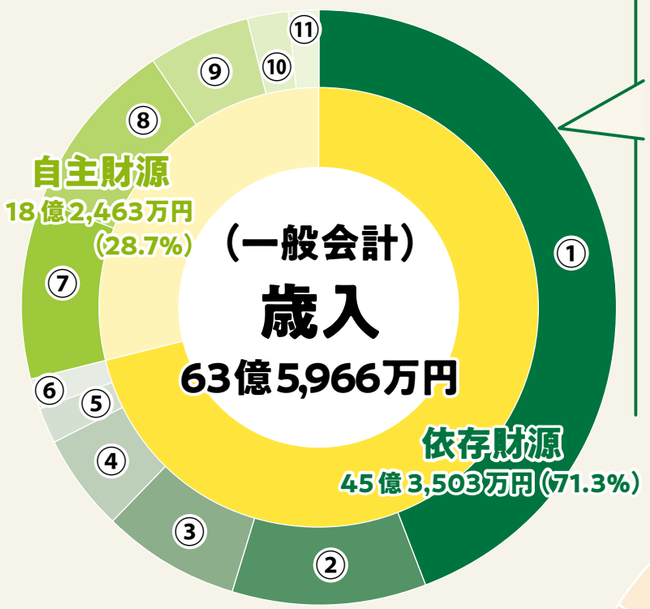
ぜひ一度お越しください！

〒969-4622
西会津町新郷笹川上ノ原道上5752
☎0241（47）3200
開館時間：午前10時～午後5時
休 館 日：月・火曜日（祝祭日除く　臨時休館日あり）

町の家計簿 平成30年度 決算報告

平成30年度の一般会計の歳出総額は61億4183万円

決算に表れる数字は、その年度に町がどのような事業に取り組み、どれだけのお金を使ったのか、また、財政状況や将来の負担はどうなるのかなどを読み取るために重要な役割を果たします。今月号では、町議会９月定例会で認定された平成30年度の一般会計および特別会計の決算をお知らせします。

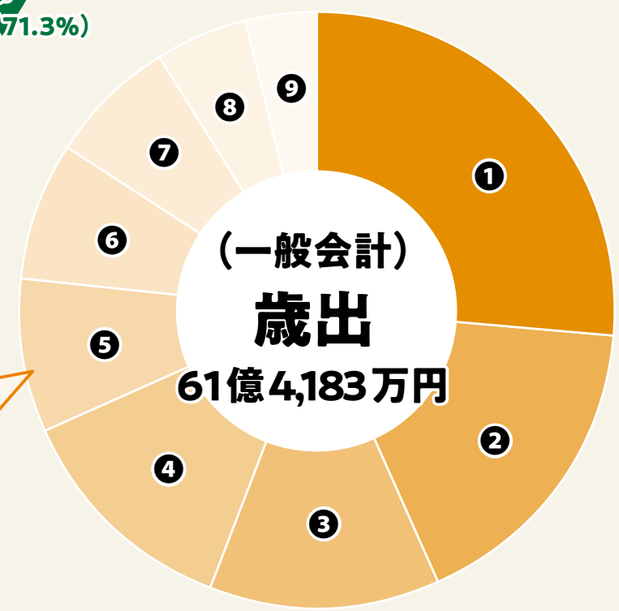


【依存財源】

①地方交付税 …… 28億2,780万円（44.4%）
②町債 …… 6億6,110万円（10.4%）
③県支出金 …… 4億8,134万円（7.6%）
④国庫支出金 …… 3億3,669万円（5.3%）
⑤地方消費税交付金 …… 1億1,671万円（1.8%）
⑥その他（地方譲与税など） 1億1,139万円（1.8%）

【自主財源】

⑦繰入金 …… 6億1,959万円（9.7%）
⑧町税 …… 6億1,661万円（9.7%）
⑨繰越金 …… 3億4,819万円（5.5%）
⑩使用料・手数料 …… 1億5,374万円（2.4%）
⑪その他（財産収入など） …… 8,650万円（1.4%）



【目的別】

❶総務費 …… 16億2,582万円（26.5%）
❷民生費 …… 10億3,970万円（16.9%）
❸土木費 …… 7億8,353万円（12.7%）
❹公債費 …… 7億5,987万円（12.4%）
❺農林水産業費 …… 5億1,670万円（8.4%）
❻教育費 …… 4億6,004万円（7.5%）
❼衛生費 …… 4億1,942万円（6.8%）
❽消防費 …… 3億1,325万円（5.1%）
❾その他（商工費など） 2億2,350万円（3.7%）

■決算の概要

平成30年度一般会計の決算は、歳入総額が63億5966万円、歳出総額が61億4183万円、差し引き2億1783万円の黒字で決算しました。

このうち令和元年度に繰り越した事業に1633万円の財源が必要となるため、歳入歳出差引額から令和元年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は2億150万円の黒字となりました。なお、平成29年度の実質収支を差し引いた単年度収支は770万円の赤字となりました（表1）。

表１ 一般会計の決算収支状況

単位：万円

① 歳入総額	63億5,966
② 歳出総額	61億4,183
③ 歳入歳出差引額（①－②）	2億1,783
④ 翌年度へ繰り越すべき財源	1,633
⑤ 実質収支（③－④）	2億150
⑥ 単年度収支	▲770
⑦ 財政調整基金積立金	3億8,284
⑧ 繰上償還金	0
⑨ 財政調整基金取崩額	5億1,509
⑩ 実質単年度収支（⑥＋⑦＋⑧－⑨）	▲1億3,995

■一般会計 歳入（総額63億5966万円）

平成30年度の歳入は、繰越金や寄附金などが増額となった一方、地方交付税や国庫支出金、県支出金、財産収入、繰入金、町債（借入金）などの減額により、前年度と比較して9億4200万円減（マイナス12・9パーセント）の63億5966万円となりました。

歳入全体の44・4パーセントを占める地方交付税では、普通交付税が4719万円の減額となり、大雪や自然災害など特別な事情で交付される特別交付税も9561万円の減額となりました。繰入金は4億8215万円の大幅な減額となりましたが、これは役場新庁舎整備にかかる庁舎整備基金繰入金の減額によるものです。

■一般会計 歳出（総額61億4183万円）

平成30年度の歳出総額は前年度比8億1164万円減（マイナス11・7パーセント）の61億4183万円となりました。

目的別の前年度との比較では、総務費が役場新庁舎整備事業や菌床生産培養施設整備事業の完了などにより、6億1691万円の減額となり、土木費では町道野沢・柴崎線の完了などにより、2億3289万円の減額となりました。

一方、農林水産業費、消防費、教育費、公債費は次の事業の実施などにより増額となりました。

農林水産業費＝菌床栽培ハウス整備事業費の増額により2722万円の増、**消防費**＝防災行政無線デジタル化整備や防火水槽新設工事（塚田、黒沢）、消防屯所新築工事（縄沢）などにより708万円増、**教育費**＝小学校プール新築整備事業などにより9330万円増、**公債費**＝臨時財政対策債（財源不足を補うため発行する地方債。元利償還金は後年度の地方交付税として、その全額が措置される）分などの返済金の増により725万円増。

用・語・解・説

一般会計＝町の基本となる会計。福祉や土木、教育など一般的な事業を行う。**依存財源**＝国や県などから交付されるお金。**自主財源**＝町が自ら収入できるお金。**地方交付税**＝一定水準の行政サービスができるよう自治体の財政状況に応じて国から交付されるお金。**町債**＝道路改良や施設整備などを行う際にその資金として長期的に借り入れるお金。また、財源不足を補うため地方交付税の代わりに借りるお金。**繰入金**＝基金（貯金）や特別会計から入るお金。**総務費**＝役場新庁舎の建設や維持管理、地域振興、情報政策、交通対策、選挙などに要する経費。**民生費**＝児童・高齢者・障がい者などの福祉全般に要する経費。**土木費**＝道路整備や除雪、町営住宅管理、さゆり公園管理に要する経費。**公債費**＝借入金の返済に要する経費。**農林水産業費**＝農林業の振興などに要する経費。**教育費**＝小中学校、スクールバス、給食センター、公民館などに要する経費。**衛生費**＝予防接種や検診、ごみ処理、環境対策などに要する経費。**消防費**＝喜多方広域消防や消防団、消防施設、防災に要する経費。

■実施した主要事業（一般会計）

【総務費】

役場庁舎移転事業＝1億7752万円、総合計画策定事業＝702万円、新産業創出事業＝548万円、温泉健康保養センター外部改修工事5978万円、国際芸術村食事提供施設工事＝1046万円

【民生費】

出産祝金＝650万円、雪処理支援隊事業＝165万円、除排雪費用助成事業＝187万円、後継者対策（婚活）事業＝400万円、結婚祝金＝123万円、敬老祝金＝565万円、認定こども園運営費＝1億7324万円

【衛生費】

予防接種事業＝2279万円、検（健）診事業＝1576万円、自動電子血圧計購入補助事業＝121万円、ごみ処理費＝3962万円

【農林水産業費】

中山間地域等直接支払事業＝7935万円、多面的機能支払交付金事業＝4063万円、有害鳥獣対策事業＝308万円、菌床栽培ハウス整備工事（8棟）＝7204万円、広葉樹林放射能対策事業＝5474万円

【土木費】

除雪費＝1億7941万円、町道改良舗装事業（野沢安座線スノーシェッド補修、下野尻北裏線）＝1億5571万円、橋りょう補修事業（引牧橋、新町橋）＝3888万円、さゆり公園野球場スコアボード改修工事＝6202万円、町営西原住宅屋根塗装工事＝1859万円

【消防費】

防火水槽新設工事（塚田、黒沢）＝1835万円、消防屯所新設工事（縄沢）＝1462万円、防災行政無線デジタル化整備工事＝6123万円

【教育費】

教育改革サポート事業＝596万円、西会津高校活性化対策事業＝377万円、学校教育支援員等配置事業＝1279万円、小学校プール建設整備事業＝8685万円、地域学校協働活動事業＝633万円

6月に完成した小学校プール

■特別会計等

町では一般会計のほか、9の特別会計と水道事業会計で事業を行っています。

特別会計等では、上・下水道事業のほか、国民健康保険や国保診療所、介護保険などの運営を行っており、平成30年度のすべての特別会計等の決算は、歳入が31億3611万円、歳出は31億1250万円となりました（表2）。

表3 基金（貯金）の残高　単位：万円

基金名	平成30年度末 残高
財政調整基金	8億486
減債基金	1,500
庁舎整備基金	1,956
ふるさと振興基金	1,075
生きがい福祉基金	575
小中学校交流基金	1,105
国民健康保険運営基金	1,516
介護給付費準備基金	4,975
下水道排水設備工事費貸付基金	1,274
東日本大震災復興基金	70
新田正夫教育振興基金	758
みんなで創る未来基金	9,003
土地開発基金	9,177
生活援助貸付基金	1,006
肉用牛特別導入事業基金	733
高額療養費支払資金貸付基金	400

表2 特別会計等の決算状況　単位：万円

特別会計等名		歳入総額	歳出総額	差引額
工業団地造成事業		6	0	6
住宅団地造成事業		1,293	354	939
下水道施設事業		1億6,044	1億5,538	506
農業集落排水処理事業		1億3,209	1億2,870	339
個別排水処理事業		5,869	5,544	325
後期高齢者医療		9,764	9,762	2
国民健康保険	事業勘定	8億4,300	8億2,946	1,354
	診療施設勘定	3億1,295	2億9,030	2,265
介護保険		11億9,850	11億6,772	3,078
簡易水道等事業		8,170	7,757	413
水道事業会計	収益的収支	1億6,646	1億5,802	844
	資本的収支	7,165	1億4,875	▲7,710
特別会計等　総額		31億3,611	31億1,250	2,361

実質公債費比率・将来負担比率・町債残高・基金残高

財政健全化に関する比率等

地方公共団体の財政の健全化に関する法律では、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率（以下、①～④＝健全化判断比率）と⑤資金不足比率を議会に報告し、町民の皆さんなどに公表することになっています。

平成30年度決算では各会計において赤字や資金不足はなく、全ての会計において黒字で決算したため、実質赤字比率、連結実質赤字比率、資金不足比率は表示されませんでした。

実質公債費比率と将来負担比率は表4のとおりであり、両比率とも国が定める基準値を下回っています。しかし、前年度との比較では、実質公債費比率は0・6ポイント、将来負担比率は4・2ポイント増加しました。実質公債費比率の増加の主な要因は、小学校新築事業等の町債（借入金）の返済が始まったことと、普通交付税の減少によるものです。将来負担比率の増加は、財政調整基金等の基金（貯金）の減と普通交付税の減少によるものです。

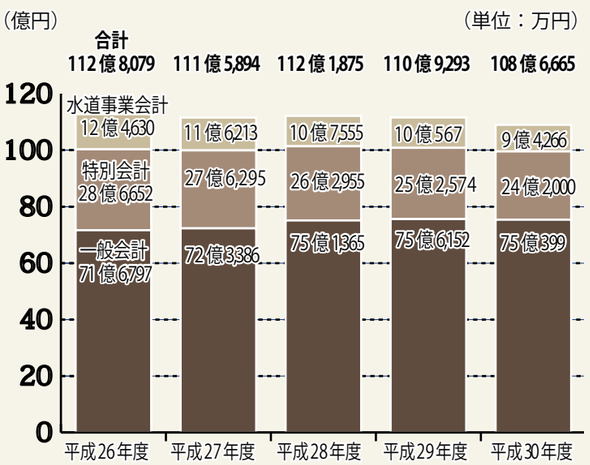
平成30年度末の町債の残高は、108億6665万円で前年度よりも2億2628万円減少しました。一般会計、特別会計、水道事業会計のすべてにおいて前年度よりも町債残高は減少しました（グラフ1）。なお、残高のうち、およそ6割が地方交付税で補てんされるため、実質的な町の負担は4割程度となっています。また、平成30年度末の財政調整基金の残高は、事業の実施や普通交付税の減少によって8億486万円となり、前年度よりも1億3225万円減少しました（グラフ2）。

公債費は、認定こども園整備時の借入の返済が始まるなど、今後数年間は増加します。これに伴い実質公債費比率も増加する見込みであることから、町では、引き続き、自主財源の確保や計画的な町債の借り入れ、事務事業の合理化など、健全な財政運営に努めていきます。

表4 財政健全化判断指標

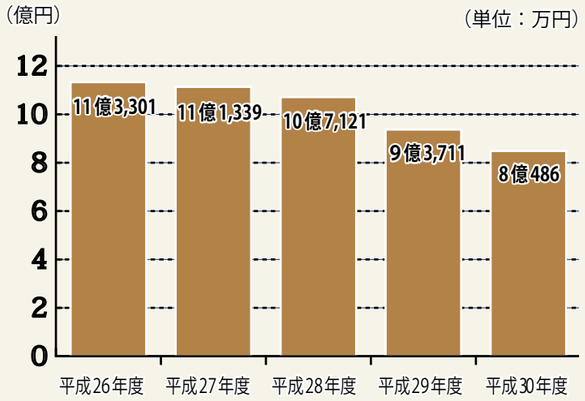
指標	平成29年度	平成30年度	基準値
実質公債費比率（標準財政規模に占める借入金の返済額の割合）	11.9パーセント	12.5パーセント	25パーセント以上→早期健全化 35パーセント以上→財政再生
将来負担比率（標準財政規模に対する実質的な負債の割合）	111.4パーセント	115.6パーセント	350パーセント以上→早期健全化

グラフ1 年度末の町債（借入金）残高の推移



※上記の残高のうち、およそ6割が地方交付税で補てんされるため、実質的な町の負担は4割程度となっています。

グラフ2 年度末の財政調整基金（貯金）残高の推移



走って、踊って、元気いっぱいに駆け回る

こゆりこども園 運動会 開催！

9月28日、こゆりこども園で運動会が行われ、園児らが元気いっぱいに園庭を駆け回りました。

かわいらしい体操で幕を開けた運動会は、玉入れや綱引き、駆けっこ、お遊戯と続き、保護者参加型の種目では親子が息を合わせてゴールを目指しました。ひまわり組による組体操では、園児が今までの練習の成果を存分に発揮し、会場からは大きな拍手が送られました。

園児らはたくさんの声援を受けながら笑顔で生き生きと各種目に参加し、保護者とともに楽しいひとときを過ごしました。

西会津にぎわいまつり 開催

フォルクスワーゲン 野沢中央通りに大集合！

9月29日、「西会津にぎわいまつり・フォルクスワーゲンin越後街道野澤宿大集合」が開催され、会場の野沢中央通りには今年も全国から集まった往年のフォルクスワーゲンがずらりと並び、訪れたワーゲンファンらの目を楽しませました。

会場では大山さゆり太鼓や福島ベンチャーズによるステージ、大道芸人ショー、町観光クルーの撮影会、素敵な商品が当たる抽選会など、子どもから大人まで楽しめる多彩なイベントが行われたほか、フリーマーケットや食べ物の出店などもあり、多くの観光客や親子連れなどでにぎわいました。

1. オープニングセレモニー／2. さゆり公園から会場までのパレードラン／3～5. 約100台の貴重なワーゲンを楽しむ来場者／6. 大山祇神社の山の神に扮した観光クルー

高齢者・障がい者合同スポーツ大会

スポーツの秋 ユニークな種目で競う！

第39回高齢者・障がい者合同スポーツ大会が10月4日、さゆり公園多目的広場で開催され、参加した約420人が秋晴れの空の下、さわやかな汗を流しました。町内5地区対抗で行われる本大会は、今年も趣向を凝らしたユニークな種目で競われ、選手の好プレーや珍プレーが出るたびに会場には声援や笑い声が響きました。参加した皆さんはスポーツを通し、お互いに親睦を深めていました。今年は尾野本地区が優勝を飾りました。

1. お尻で風船を割りバトンをつなぐ「ケツ圧測定」／2. 注いだ水で棒浮きを取り出しゴールを目指す「一升ビン友の会」／3. 座った椅子で順位が決まる「幸運のイス」／4. 輪投げの得点と着順で競う「空飛ぶ円盤」／5. ディスクをゴールに入れてバトンをつなぐ「フライングホットケーキ」／6. モデルに順に服を着せゴールする「ファッションショー」

町職員の給与などをお知らせします

人事行政運営状況を公表

※詳しくは町ホームページをご覧ください。

町職員の人数や給与の状況などを地方公務員法に基づきお知らせします。他の団体と比較できるよう国の統一公表様式に準じているため、１年前の数値で公表しています。 **＜問い合わせ先＞** 総務課 ☎45―2211

❶ 職員数の状況（平成 30 年４月１日現在）

職種	職員数	職種	職員数
行政職	121 人	技能労務職	1 人
医療職	2 人	合計	124 人

❷ 部門別職員数（平成 30 年４月１日現在）

部門	職員数	部門	職員数
議会事務局	2 人	農林振興課	10 人
総　務　課	15 人	建設水道課	14 人
企画情報課	7 人	出　納　室	3 人
町民税務課	13 人	学校教育課	7 人
福祉介護課	13 人	生涯学習課	7 人
健康増進課	25 人	合　　計	124 人
商工観光課	8 人		

❸ 人件費（平成 29 年度一般会計決算）

歳出総額（A）	69 億 5,347 万円
人 件 費（B）	9 億 779 万円
人件費率（B／A）	13.06％

❹ 職員給与の状況（平成 29 年度一般会計決算）

職員数（A）	給与費計（B）	1人当たり給与費(B/A)
99 人	5 億 4,996 万円	556 万円

※職員数は一般会計で給与を支出している人数

❺ 平均給料月額など

職種	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
行政職	321,400 円	367,800 円	42.2 歳

※平均給料月額とは基本給の平均で、平均給与月額は給料月額と扶養手当や住居手当などの諸手当の額を合計したもの。

❻ ラスパイレス指数（各年度４月１日現在）

年度	西会津町	県内町村平均	全国町村平均
平成30年度	97.9	98.1	96.4
平成25年度	97.7	97.8	95.4

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を 100 とした場合の町職員の給与水準を示したもの。

❼ 初任給の状況（平成 30 年４月１日現在）

区分		西会津町	福島県
行政職	大学卒	183,400 円	190,100 円
	高校卒	150,400 円	154,900 円
技能労務職	高校卒	146,700 円	152,100 円
	中学卒	134,900 円	143,600 円

❽ 手当の状況

◎ 毎月支給する手当

扶養手当	扶養親族を持つ職員に対して支給
住居手当	借家に居住し家賃を負担している職員に対して支給
通勤手当	使用する交通機関所要額および自家用車の使用距離に応じて支給

◎ 勤務実績により支給する手当

時間外勤務手当	正規の勤務時間を超えて勤務したときに支給
特殊勤務手当	危険、不快、不健康または困難な業務に従事する職員に対して支給

◎ 期末・勤勉手当（平成 29 年度）

期末手当	勤勉手当	１人当たりの平均支給額
2.55月分	1.80月分	1,530,550 円

※職制上の段階などによる加算措置として、役職加算で５～15％を加算しています。期末・勤勉手当は年間 4.35 月分を６月と 12 月の２回に分けて支給。なお、国の支給割合は期末手当が 2.60 月分、勤勉手当が 1.80 月分。

◎退職手当（平成 30 年４月１日現在）

区分	自己都合	勧奨・定年
勤続20年	19.67 月分	24.59 月分
勤続25年	28.04 月分	33.27 月分
勤続35年	39.76 月分	47.71 月分
最高限度額	47.71 月分	47.71 月分

❾ 特別職の報酬など（平成 30 年４月１日現在）

区分		給料月額等	期末手当
給料	町　長	750,000 円	3.15 月分
	副町長	630,000 円	
報酬	議　長	300,000 円	
	副議長	247,500 円	
	議　員	225,000 円	

↑交通安全を願い、町中をパレードする児童

鼓笛演奏で交通安全を呼び掛け

西小生が交通安全鼓笛パレード

９月 30 日、西会津小学校の交通安全鼓笛パレードが行われ、３年生から６年生までの児童が交通安全と交通事故の防止を呼び掛けました。

児童らは町役場を出発後、練習してきた楽曲を演奏しながら野沢駅前を通り、公民館まで元気いっぱいに行進しました。沿道に集まった地域の皆さんや保護者らは演奏する児童らに盛んに拍手を送っていました。

↑素敵なハーモニーを奏でる長谷川ファミリー

長谷川ファミリー「ほのぼのコンサート」

西会津小学校で芸術鑑賞会

西会津小の児童らを対象とした芸術鑑賞会が 10 月８日、西中多目的ホールで開かれ、児童らがプロの演奏を間近で鑑賞しました。鑑賞会は児童の豊かな情操と創造性の向上を目的に開催されており、今年は長谷川ファミリーによる歌と演奏、バレエのコンサートが行われました。コンサートの終わりには会場全体で合唱する場面もあり、児童らは楽しい時間を過ごしました。

↑町ゲートボール協会員から指導を受ける西高生

町ゲートボール協会員を講師に迎え

西高でゲートボールの授業

西会津高校では町ゲートボール協会の協力の下、９月 13、20、27 日の３日間にわたり、ゲートボールの授業を行いました。今回が初の試みで、毎回４～５名の協会員が生徒を指導しました。ゲートボールは初めてという生徒がほとんどで、最初はボールをゲートに通すことに苦労していましたが、講師の優しい指導により生徒らはコツをつかみ、楽しくゲートボールに取り組みました。

↑発表についての講評を真剣に聞く西高生

１、２年生が課題探求型学習に取り組む

西高で「未来探究学」の中間発表

９月 18 日、西会津高校で「西会津未来探究学 '19」の中間発表会が開かれました。これは１、２年生が町内事業所の協力を得ながら未来に起こしたい変化について考える課題探求型の学習で、当日は９班が発表し、アズール、Restaurant & Cafe KURA. 、田崎なめこ店の皆さんが発表に対して講評を行いました。学習のまとめとなる成果発表会は来年2月26日に行われます。

新たに佐藤信也医師が着任
西会津診療所で整形外科診療が始まりました

このたび西会津診療所に会津坂下町在住の佐藤信也（しんや）医師が新しく着任し、整形外科の診療が始まりました。

診療時間は午前が９時から正午、午後は２時 30 分～４時までで、受付時間は午前７時から診療終了の 30 分前までです。

診療日は週に２日の予定で、毎月の診療日については広報紙やケーブルテレビ、町ホームページでお知らせします。

【11 月の診療日】

１日（金）、８日（金）、11 日（月）、15 日（金）、18 日（月）、22 日（金）、28 日（木）

＜問い合わせ先＞　西会津診療所　☎ 45―4228

佐藤 信也（しんや） 医師

皆さんが少しでも楽な生活を送れるようにお手伝いできればと思っています。お気軽においでください。

薄町長に今シーズン終了のあいさつ
福島レッドホープス　岩村監督が来町

福島レッドホープスの岩村明憲（あきのり）監督が９月 25 日、町長室を訪れ、薄町長に今シーズン終了のあいさつと成績報告を行いました。

今年５月に「西会津応援大使」の委嘱を受けた岩村監督は「今年はチームの下地を作ることができたシーズンでした。これからも西会津町のいろいろなイベントに参加し、町と積極的に交流をしていきます」とあいさつし、薄町長も「今後も町として一生懸命応援していきます」とエールを送りました。

薄町長と固い握手を交わす岩村監督（右）

生産・加工・販売について学ぶ
農林産物加工の研修会 「食の“楽校（がっこう）”」が開校

９月 27 日、町の農林産物加工研修会「『６次化』食の楽校（がっこう）」の開校式と第１回目の研修会が役場会議室で開かれました。

「食の楽校」では、来年１月までの計５回の研修を通し、町の特産物を使った食品加工技術の実習などが行われ、参加者は生産から加工、販売までの進め方を学びます。

開校式の後に行われたこの日の研修では、山際食彩工房の山際博美代表取締役による加工場の効率的なレイアウトなどについての講義と会津保健福祉事務所職員による食品衛生と食品表示に関する講義が行われました。

加工場のレイアウトなどについて話す山際さん

来年度からの必修化に向け 楽しく学ぶ
小学生が「プログラミング」を体験

来年度から小学校で始まるプログラミング教育の必修化に先駆け、町教育委員会では９月 28 日、富士ソフト株式会社の協力の下、プログラミング教室を役場会議室で開催しました。昨年度に引き続き開催された今回は、西会津小の４～６年生の児童 19 人が参加し、タブレット端末を使いプログラミングを体験しました。児童らは自分でプログラムしたロボットが目の前で動く様子に感動していました。教室の最後にはロボットの相撲大会が行われ、白熱した試合に大きな歓声が上がっていました。

自身でプログラムしたロボットで相撲を行う児童

保護者らが子どもの性について学ぶ
北村邦夫氏による性の教育講演会を開催

９月８日、町教育委員会と町地域学校協働本部では、家庭教育支援の一環として性の教育講演会を開催し、会場の西会津中学校多目的ホールには約 70 人の保護者らが訪れました。

講演は、（一社）日本家族計画協会の理事長で、テレビなどでも活躍する医師の北村邦夫氏を講師に迎えて行われ、子どもの性の悩みや性感染症の現状、家庭での子どもとの接し方や心掛けなどについて話されました。会場に訪れた保護者らは、北村氏の軽快な話に聞き入りながら、性教育の大切さを実感していました。

子どもの性について分かりやすく話す北村氏

町民の生命や財産を災害から守る
西会津町地域防災計画の見直しを審議

10月11日、町防災会議が役場会議室で開かれ、西会津町地域防災計画の見直しについて審議が行われました。

地域防災計画は、町民の生命や財産を災害から守ることを目的に定める計画で、今回、国の災害対策基本法などの改正や県の地域防災計画に修正があったこと、また、町の組織再編及び土砂災害警戒区域の更新などに合わせ、見直しを行います。

各関係機関の職員らによる審議の結果、計画の見直しについて、原案のとおり承認されました。

議事の後には、町内の防災に関する優良事例の発表が行われ、中野区自主防災会代表の清野慶久さんが、自主防災会結成の経緯や現在までの活動事例、また今後の課題などについて、写真などを用い、発表を行いました。

各関係機関の職員らが町の地域防災計画の見直しについて審議しました

全日本空手道選手権大会「組手」「型」
空手全国大会への出場を報告　會士館

10月10日、會士館の秦貞継館長らが町役場を訪れ、全日本空手道選手権大会へ出場することを薄町長に報告しました。選手らは、東北地区予選を勝ち抜き、「組手」と「型」の全国大会出場を決めました。

薄町長から「おめでとうございます。普段の力を思う存分発揮し、頑張ってきてください。応援しています」とエールが送られ、激励金が手渡されました。選手らは「全力を尽くして頑張ってきます」と健闘を誓いました。**写真＝左から薄町長、秦館長、長谷川悠斗さん、長谷川瑛飛さん、眞部煌さん、長谷川智輝さん、目黒心温さん、南朱梨さん、南智也さん**

全国大会へ向けて気合い十分の選手ら

町ゲートボールチームが活躍
県大会優勝と全国大会への出場決定を報告

町ゲートボール協会の齋藤知一会長らが10月10日、町役場を訪れ、県大会の優勝と全国大会への出場を薄町長に報告しました。

町ゲートボールチームは、9月15日に行われた県選抜ゲートボール大会で優勝し、来年行われる全国大会へ県代表として出場することが決まりました。また、10月6日に行われた県市町村対抗ゲートボール大会でも見事優勝を飾りました。

報告を受けた薄町長は「優勝おめでとうございます。町としても大変喜ばしい限りです。来年開催される全国大会でもベストを尽くし、上位入賞を目指してください」とお祝いの言葉を述べました。

県大会優勝と全国大会出場を決めた大活躍の選手ら

ご寄付ありがとうございます
町商工会　ビアガーデンの益金の一部を寄付

9月30日、町商工会の伊勢亀朝紀青年部長と小柴郁子女性部長らが町役場を訪れ、7月26日、27日に行われた「西会津・納涼ビアガーデン」の売り上げの一部を町に寄付しました。伊勢亀部長から「無事に皆さまのおかげで開催することができました。町の活性化のために役立ててください」と薄町長へ益金が手渡され、町長からは「貴重な寄付、ありがとうございます。商店街の活性化のために使わせていただきます」と感謝しました。

寄付に訪れた小柴郁子さん（写真左）、伊勢亀朝紀さん（中央）、佐藤友佳さん（右）

町教育委員会委員に齋藤さんを再任

町では、教育委員会委員に齋藤彰子さん（1町内）を再任し（2期目）、10月7日、町長室で辞令交付式を行いました。式では、薄町長から齋藤さんへ辞令書が手渡され、「これまでの経験を生かし、新たな感覚で町の教育改革に力を貸してください。4年間よろしくお願いします」と訓示がありました。

教育委員会委員は、教育行政の重要事項や基本方針などの審議や決定を、毎月開催される教育委員会定例会で行います。

薄町長から辞令書を受け取る齋藤さん

町選挙管理委員会委員 改選のお知らせ

町選挙管理委員会委員の任期満了に伴い、9月議会定例会において、次のとおり委員が決定しました。

委員長
高濱 秀道 さん
（8町内）

委員長職務代理者
伊藤 尊榮 さん
（出ヶ原）

委員
齋藤 和則 さん
（上野尻）

委員
佐藤 健一 さん
（橋立）

◆委員補充員
多田　修 さん（7町内）
田崎　宗作 さん（小杉山）
藤原　禮昭 さん（屋敷）
伊藤　重人 さん（塩）

町長コラム　その12

会津坂下町で開院していた「佐藤整形外科医院」が9月末で閉院となったことから、佐藤信也院長を西会津診療所の非常勤医師として採用し、10月7日から西会津診療所にて、週2日診療することとした。初回の7日には約30人の患者が受診したという。閉院前の西会津町民の受診状況は、国民健康保険と後期高齢者医療保険を合わせて月平均約110人と、多くの町民の皆さんが通院していた。

これからは、会津坂下町に行かなくても、町の診療所で診てもらうことができ、利便性が図られることとなり、大変良かったと思っている。

佐藤信也医師が西会津町に来てくれるまでの経緯であるが、健康増進課の職員が9月末で佐藤整形外科医院が閉院されるとの情報をキャッチし、町民の受診者数や将来に向けてのことなど診療所の先生方にも相談しながら、招致に向けて作業を進めてきた。9月19日に私と健康増進課長が佐藤整形外科医院を訪ね、院長夫妻にお会いし、正式に来ていただくことのお願いをしてきた。その後、佐藤院長夫妻に西会津診療所を見ていただいて、10月からの診療が決定した。先生には感謝である。

町は本年4月から鎌田實先生のアドバイスを受けながら、健康で長生きできる町づくりをスタートしたところであるが、町民の健康を守るために必要なことはしっかり対応していく考えである。

職員の敏感な反応が医師招致につながった。今後も新西会津総合計画で目指す新しい町づくりに職員と一丸となって取り組んで参りたい。

西会津町長　薄 友喜

職員採用試験案内（資格免許職：保健師）

「一緒につくろう　このまちの未来」
『保健師』の採用候補者試験を実施します

町では、令和２年度の町職員採用候補者試験を行います。「ふるさとで働きたい」「まちづくりに携わりたい」そんなあなたのチャレンジをお待ちしています。詳しくは問い合わせください。

◆申込用紙の請求

申込用紙は町役場で交付します。郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に試験職種が分かるように朱書きで明記（例：資格免許職［保健師］）し、１２０円切手を貼った自分宛の返信用封筒（角形２号）を必ず同封してください。

◆申し込み方法

申込用紙に必要事項を記入して、町役場に提出してください。申込用紙を郵送する場合は、封筒の表に「試験申し込み」と朱書きして送付してください。

◆試験申し込みの受付期限

令和元年11月20日（水）※11月18日までの消印有効

【試験職種別採用予定人員および試験内容等】

試験職種			保健師（資格免許職）
採用予定人数			若干名
受験資格			昭和50年４月２日以降に生まれた人で、保健師（国家資格）の免許を有する人または令和２年３月までに取得見込みの人。学歴は問いません。（注）
試験	第１次試験	期日	令和元年12月１日（日）
		会場	西会津町野沢字下小屋上乙3308番地　「西会津町役場」
		日程	受付　午前10時～10時15分
			◎教養試験 午前10時30分～正午
			◎専門試験 午後１時～２時30分
			◎性格特性検査・職場適応性検査 午後２時45分～３時45分
		教養試験の内容	高校卒程度30問
		合否の発表	令和元年12月に役場掲示板に合格者の受験番号を掲示するほか、受験者全員に文書で合否を通知します。
	第２次試験		第１次試験の合格者に対して、作文および面接による試験を行います ※期日は令和２年１月、会場は西会津町役場を予定しています

（注）次のいずれかに該当する人は受験できません。
①日本国籍を有しない人
②禁錮刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの人
③本町職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない人
④日本国憲法施行の日以後において日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

＜問い合わせ先＞　総務課　総務係　☎45―2211

お知らせ INFORMATION

ケーブルテレビさゆりチャンネル11月の放送案内

◆新番組

鎌田式「スクワット」と「かかと落とし」の流儀

火～土　午前７時
日・月　午前８時　ほか
※正しいラジオ体操の放送は終了しました

◆マイビデオ募集中

秋の景色、行事、行楽など

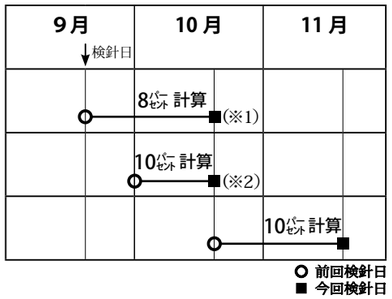
〈問い合わせ先〉
（一社）西会津ケーブルネット
☎45―4461

消費税率引き上げに伴う上下水道料金の改定について

消費税率の引き上げに伴い、上下水道料金の消費税率を10％に改定します。

10月１日以前から継続して利用している場合は、経過措置として、10月１日以後の初回検針分（10月分）に限り８％となります（※１）。

10月１日以降に使用を開始した場合（※２）や11月分以降は10％となります。



〈問い合わせ先〉
建設水道課　上下水道係
☎45―4534

「ふくしま駅伝」応援ツアー参加者募集！

今年も皆さんの声援で町チームを盛り上げましょう。

◆日時　11月17日（日）
午前６時20分出発

◆集合・解散場所
町役場本庁舎駐車場
※午後４時解散予定

◆応援場所
第３中継所（矢吹町役場）、第10区本宮市内沿道（五百川地区ファミリーマート付近）、第16区県庁前（ゴール地点）を予定

◆参加費
無料（昼食代は自己負担）

◆申込期限　11月12日（火）

◆募集人数
20人（定員になり次第締め切り）
※５人未満の場合、中止
※小学生以下の児童は保護者同伴で参加ください

〈申込・問い合わせ先〉
町公民館
☎45―3244

町社会福祉大会開催のお知らせ

第３回西会津町社会福祉大会が次のとおり開催されます。入場無料でどなたでも参加できますので、ぜひ来場ください。

◆大会テーマ
「お互いに支え合う　やさしい町を目指して　～みんなで築く　福祉の絆　福祉の町～」

◆日時
11月９日（土）午後０時45分～（午後０時15分開場）

◆会場
西会津中学校多目的ホール

◆内容
◎オープニングセレモニー（西会津小学校合唱部）
◎記念式典
◎チャリティ寄席（ウクレレ漫談　ぴろき）

〈問い合わせ先〉
西会津町社会福祉大会実行委員会　大会事務局（町社会福祉協議会内）
☎45―4259

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

県民健康調査「妊産婦に関する調査」について

福島県立医科大学では県の委託を受け、県民健康調査の一環として「妊産婦に関する調査」を行っています。

妊産婦の皆さんの心や体の健康状態を把握し、不安の軽減や必要なケアを提供するとともに、今後の県内の産科・周産期医療の充実へつなげていくことを目的に実施しています。

◆調査時期

11月から令和2年3月までの間の11月、1月、3月（分娩予定日により3回に分けて調査票を送付します）

◆対象者

①平成30年8月1日から令和元年7月31日までに県内の市町村から母子健康手帳を交付された人

②右記期間に県外で母子健康手帳を交付された人で、福島県で里帰り出産をした人

※①の人は母子健康手帳の交付時に登録した情報を基にしています。②の人へは、県内産科医療機関を通じ、本調査への協力をお願いしています。また、左記専用ダイヤルへの連絡でも調査票の送付が可能です

〈問い合わせ先〉

福島県立医科大学　放射線医学県民健康管理センター妊産婦調査専用ダイヤル

平日午前9時～午後5時

☎024―549―5180

健診結果説明会を開催します

町では、総合健診で特定健診・県民健康調査・健康診査を受診した人に対して「健診結果説明会」を開催します。

長年の生活習慣から発症する生活習慣病は自覚がないのが特徴ですが、健診結果から発症につながる変化を見つけることができます。健診結果を有効活用する貴重なチャンスです。

地区ごとのほか夜間にも開催しますので、この機会を利用し、自身の生活や健康づくりについて考えてみませんか。

※事前の申込が必要となります。参加希望日の2日前までに申し込みください

対象地区	日　時	会　場
野沢地区	11月22日（金）午後1時30分～3時	役場大会議室
尾野本地区	11月21日（木）午前10時～11時30分	
群岡地区	11月26日（火）午前10時～11時30分	保健センター
新郷地区	11月27日（水）午前10時～11時30分	新郷連絡所
奥川地区	11月25日（月）午前10時～11時30分	奥川みらい交流館
全地区	11月26日（火）午後6時30分～8時	役場大会議室

〈申込・問い合わせ先〉

健康増進課　健康支援係

☎45―4532

住民票等に旧姓（旧氏）が併記できます

11月5日から住民票とマイナンバーカードに旧姓（旧氏）を併記できるようになります。併記することで、旧姓を各種証明に使用することができます。

［例］

◎保険や携帯電話の契約や銀行口座が旧姓のまま引き続き使用できる

◎就職や転職時など、仕事の場面でも旧姓で本人確認ができる

※併記には手続きが必要です

◆手続きの方法

旧姓が記載された戸籍謄本などを用意の上、マイナンバーカード（通知カード）を持参し、左記窓口で手続きしてください。詳しくは問い合わせください。

〈手続き・問い合わせ先〉

町民税務課　町民生活係

☎45―2215

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

インフルエンザの予防接種を受けましょう

インフルエンザは風邪と違い、高齢者や幼児がかかると重症化し、死に至る場合があります。また、予防接種した後、インフルエンザに対する抵抗力がつくまで2週間程度がかかります。

流行する前に早めに予防接種を受けましょう。詳しくは問い合わせください。

【実施期間】

11月1日（金）～令和2年1月31日（金）

【実施場所】

町内診療所および県内の指定医療機関

◆高齢者インフルエンザ予防接種（無料）

◎対象者

町に住民票があり、10月31日現在で65歳以上の人

◎医療機関に持参する物

保健指導員が配布したインフルエンザ予診票（青色、太枠内に必要事項を記入）、予防接種済証（白色）の2枚を医療機関に必ず持参してください。

〈問い合わせ先〉

健康増進課　健康支援係

☎45―4532

◆季節性インフルエンザ予防接種への助成

◎対象者

町に住民票がある0歳～高校3年生、妊婦

◎助成額

医療機関が定める接種料金のうち、1000円（自己負担額）を超える金額を助成します。指定の医療機関以外で接種を受ける場合でも、町に申請することで助成を受けることができます。

◎医療機関に持参する物

妊婦＝医療保険証と母子健康手帳

0歳～中学生、高校生（18歳以下）＝医療保険証

〈問い合わせ先〉

子育て支援センター

☎45―4332

秋季全国火災予防運動を実施

今年は9月末までに、喜多方消防本部管内で32件（うち西会津町8件）の火災が発生しており、昨年の同時期に比べ8件増となっています。また住宅火災では4人が亡くなっています。就寝中の火災や高齢者がいる世帯の場合、逃げ遅れて死亡する事例が多く見られます。

住宅用火災警報器（住警器）の設置により、火災を早期に発見することができます。住警器はホームセンターなどで購入でき、取り付けも簡単です。火災で大切な命を失わないためにも住警器を設置しましょう。

◆期間

11月9日（土）～15日（金）

◆標語

「ひとつずつ　いいね！で確認　火の用心」

〈問い合わせ先〉

喜多方消防本部　消防課

☎0241―22―6213

年末調整・青色申告決算等説明会を開催します

喜多方税務署では、年末調整説明会、個人事業者の青色申告決算説明会及び消費税軽減税率制度説明会を次のとおり開催します。

◆年末調整・消費税軽減税率制度説明会

◎日時

11月14日（木）

午後1時30分～3時30分

◎場所　交流物産館よりっせ2階研修室

◆青色申告決算・消費税軽減税率制度説明会

◎日時

12月4日（水）

《営業・不動産》

午前10時～正午

《農業》

午後2時～4時

◎場所　交流物産館よりっせ2階研修室

〈問い合わせ先〉

喜多方税務署　調査部門

☎0241―24―5050

不要な古新聞や古雑誌はありませんか

町では、資源のリサイクル、ごみの減量化を推進するため、次のとおり古新聞、古雑誌の回収を行います。

◆**収集日時**
古新聞＝11月25日（月）
古雑誌＝11月26日（火）
※当日は午前8時までに出してください

◆**収集場所**
各ごみ収集所（ステーション）

◆**出し方**
崩れないようにビニールひもなどで十字に縛って出してください

〈問い合わせ先〉
町民税務課　町民生活係
☎45―2215

未来へと命を繋ぐ189（いちはやく）

児童虐待は、社会全体で解決すべき問題です。あなたの1本の電話で救われる子どもがいます。

児童虐待かもと思ったら、すぐにお電話ください。

◆**児童相談所全国共通3桁ダイヤル**
☎189（いちはやく）
お住いの地域の児童相談所につながります
※通話料がかかります。
※一部のIP電話からはつながりません。

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

福島地方法務局と県人権擁護委員連合会では、11月18日から7日間を全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間として、夫やパートナーからの暴力やストーカーなど、女性を巡るさまざまな人権問題の解決を図るため、電話相談の取り組みを強化します。相談は人権擁護委員および法務局職員が対応し、秘密は堅く守られます。気軽に相談ください。なお、強化週間の期間以外の日でも午前8時30分から午後5時15分まで相談に応じています（平日のみ）。

◆**期間**
11月18日（月）～24日（日）までの7日間

◆**時間**
午前8時30分～午後7時
※11月23日（土）、24日（日）は午前10時～午後5時

◆**相談先**
☎0570―070―810（全国共通ナビダイヤル）

〈問い合わせ先〉
福島地方法務局
☎024―534―1994

11月11日～17日は税を考える週間

国では、皆さんに生活と税の関わりを理解していただくため、さまざまな税情報の提供や税務行政に対する意見や要望をお寄せいただく機会として11月11日から1週間を「税を考える週間」としています。その一環として、将来を担う子どもたちの税に関する作品の展示や税理士による無料相談を行います。

◆**みんなの税の広場**
◎**日時**
11月16日（土）～24日（日）
午前9時30分～午後9時
◎**場所**
ヨークベニマル喜多方店2階特設会場
◎**展示作品**
小学生の税に関する習字全作品、納税標語全作品、小学生の税に関する絵はがき優秀作品、中学生の税の標語優秀作品、中・高生の税に関する作文優秀作品

◆**税理士による税の無料相談**
◎**日時**
11月16日（土）
午前10時～午後4時
◎**場所**
ヨークベニマル喜多方店2階特設会場内ブース

〈問い合わせ先〉
喜多方税務署　総務課
☎0241―24―5050

司法書士による暮らしの法律相談会を開催

身の回りの法律問題でお困りのことはありませんか。司法書士が皆さんからのさまざまな相談に応じます。

［例］
◎高齢者の財産管理について
◎相続の手続きについて
◎借金問題について
◎悪徳商法にだまされた
◎土地建物の名義変更　など

◆**日時**　11月21日（木）
午後1時30分～4時30分
（最終受付は午後4時）

◆**場所**　町公民館

◆**費用**　無料

◆**主催**　福島県司法書士会

※相談は個別に伺い、秘密は厳守されます
※相談時間の予約をお勧めします。予約のない場合、お待ちいただくことがあります

〈予約・問い合わせ先〉
町社会福祉協議会
☎45―4259

効果的！

小学校で「フッ化物洗口」開始
フッ素で、むし歯を予防

歯は、体の中で一番硬いといわれていますが、口の中の細菌が作り出した酸によって歯は溶け、むし歯になってしまいます。

今月は、西会津小学校で新たに開始したむし歯予防のためのフッ化物洗口の取組みを紹介します。

▲フッ化物洗口で永久歯のむし歯予防に取組む西会津小の児童ら。一定濃度のフッ化ナトリウム溶液を用いて1分間ブクブクうがいを行う

ブクブクうがいで歯を強化

町では、9月30日から小学校でのフッ化物洗口を開始しました。

昼休みの時間を利用し週1回、フッ化物の入ったうがい液で1分間うがいを行います。このフッ化物洗口は、永久歯が生え始める頃から生えそろうまで続けることで、高いむし歯予防効果が得られるといわれています。町では、こゆりこども園でも実施しており、就学前から継続的に子どもたちのむし歯予防を推進していきます。

家庭でできるフッ素の活用

フッ素配合の歯磨き剤は、最も身近で手軽にフッ素を利用できます。磨いている間の効果に加え、歯磨き後、口の中の歯や粘膜に残ったフッ素が少しずつ唾液に交じり効果を発揮します。上手に利用しましょう。

フッ化物配合歯磨き剤の使い方

①歯ブラシに歯磨き剤を適量つける（就寝前が効果的）
②歯磨き剤を歯全体に広げて磨く（2～3分磨く）
③歯磨き剤を吐き出す（吐き出せないときはティッシュなどでふき取る）
④5～15ミリの少量の水で5秒間程度うがいを1回する
※歯磨き後1～2時間は飲食を控えましょう

フッ素配合歯磨き剤の年齢別使用目安量

年齢	使用目安量
6カ月～2歳	2ミリ以下（米粒大）
3歳～5歳	5ミリ以下（あずき粒大）
6歳～14歳	1センチ程度
15歳～成人	1～2センチ程度（約1グラム）

すごいな！むし歯のない子

9月19日に3歳児9人を対象に健康診査を行った結果、むし歯のない子は8人でした。

物江 柊吾くん（9町内1）
星 結衣ちゃん（森野）
平野 響翔くん（さゆりが丘）
三留 新大くん（縄沢）
佐藤 翠友ちゃん（出ヶ原）
佐藤 真央ちゃん（宝川）
武藤 桃花ちゃん（戸中）
田口 蒼大くん（中町）

「いきいきライフ」に関するお問い合わせは、健康増進課・健康支援係まで（☎45-4532）

町チーム躍進 3回戦まで勝ち進む

第13回福島県市町村対抗軟式野球大会

1回戦で先制の三塁打を放つ三留選手

初戦で力投する佐藤投手

9月7日、郡山市のヨーク開成山スタジアムで開幕した第13回福島県市町村対抗軟式野球大会において、西会津町チームは出場以来初めて3回戦まで勝ち進み、大きく躍進しました。今月はその戦いの模様をお知らせします。

1回戦 対桧枝岐村

西会津町チームの選手団は、9月7日午前10時からヨーク開成山スタジアムで行われた開会式に出席した後、午後1時から行われた第2試合で桧枝岐村チームと対戦しました。

1回に3番赤城選手が左前打で出塁すると、4番三留選手の左前適時三塁打で1点を先制し、その後も小刻みに点を重ね、桧枝岐村チームに一歩もリードを許さず、7対3で勝利しました。

2回戦 対富岡町

2回戦は9月22日、須賀川市の牡丹台野球場で午前10時から行われ、第2試合で富岡町チームと対戦しました。

序盤は競り合うゲーム展開となり、3対3の同点で迎えた5回、無死2、3塁から3番赤城選手の遊ゴロの間に3塁走者の秦選手が生還し勝ち越し、その後4点を加えリードを広げました。リズムをつくった西会津町チームは最終7回にも5点を加え、13対4で快勝しました。

2回戦までの合計得点は20点と、打線の好調さが続き、3回戦に向けて選手の皆さんの士気はさらに高まりました。

3回戦 対須賀川市

3回戦は、2回戦から1週間後の9月29日、本宮市のしらさわグリーンパーク野球場で行われ、第1試合で前年度優勝の須賀川市チームと対戦しました。第1試合は午前8時半開始のため、町チームは午前5時10分に町を出発し、選手の皆さんは早朝から試合に向け調整をしました。

小雨交じりの中、試合は序盤、先制のチャンスを逃した後の3回に1点を奪われ、緊張感漂う中、1回戦から先発を任され、これまで好投を続けてきた佐藤大綺投手が相手打者から本塁打を浴びるなど、4回までに5点を失う苦しい展開となりました。

好調を維持していた打線も得点圏にランナーを進めるものの、あと一本が出ず、0対5で、3勝目には届きませんでしたが、選手たちは前年度優勝チームとの試合を通して大きな自信をつけ、来年に向けてさらなる目標を掲げることができました。

西中図書館 新刊オススメ本

『70歳、医師の僕がたどり着いた 鎌田式「スクワット」と「かかと落とし」』
鎌田 實［著］
集英社

今年3月、町で健康づくりをテーマに講演会を行った医師で作家の鎌田實さんの著書。

40年以上健康づくりのための運動に取り組んできた著者がたどり着いた「最強の筋活」が紹介されています。

運動で体が引き締まり、ますますアクティブに活動できるようになった鎌田さんは、タイトな洋服を着こなし、オシャレも楽しんでいます。

場所を選ばず、道具も使わない「スクワット」と「かかと落とし」。何歳になっても元気に活動するために、今日から始めてみませんか？

『定年夫婦のトリセツ』
黒川 伊保子［著］
ＳＢクリエイティブ

『写真を見ながら学ぶ パッチワークの基礎ＢＯＯＫ』
ブティック社

『落日』
湊 かなえ［著］
角川春樹事務所

『烈風ただなか』
あさの あつこ［著］
角川書店

町民ギャラリー 手芸友の会

今月は、
佐藤 タミコさん（上野尻）の作品です。

作品名

◎つるし雛（写真左）
◎フクロウ、カエル、亀、鶴、ドングリの飾り物、ハマグリ（右上段）
◎雨コートのリュック、着物地のバッグ、スラッシュバッグ、小物入れ（右中段）
◎パイナップル編みのベストとマフラー、リバーシブルベスト（右下段）

作品作りを振り返って

手芸友の会に入り、町内の皆さんと交流が生まれました。先生や友達に教わりながら、楽しい時間を過ごしています。作品は簡単なものから少しずつ教わりました。特につるし雛ではいろいろな工夫を教えてもらい、芸術村で講師の地域おこし協力隊員に台の作り方を教わったことがいい思い出です。仲間と励まし合いながら続けてこられたおかげで、たくさんの作品ができました。これからも時間を見つけて、仲間と楽しい時間を過ごしていきたいです。

Person

町民バトンタッチ

齋藤（さいとう） 寛之（ひろゆき） さん［上野尻］

◆**趣味は？**
釣り・スキー

◆**特技は？**
伐倒・玉切り・枝払い！

◆**熱中していることは？**
おいしい日本酒探し

◆**自分を一言で表現すると？**
真面目

◆**最近感動したことは？**
新海監督の映画を見たとき

◆**これからやってみたいことは？**
登山

◆**次の方を紹介してください**
T・Wさん（堀越）

とっておきの物は？

愛車。サーキットなどでいろいろな方と知り合うことができました。

齋藤（さいとう） 照光（てるみつ）さん（10月号）からメッセージ

消防ポンプ操法お疲れ様でした。今度、飲みましょう。

Column

協力隊リレーコラム

活動の広がりと残念な英語力

1年目より取り組んできた人足の支援ですが、今年に入ってから県内の大学に在籍している留学生も参加してくれるようになってきました。海外で生まれ育った留学生たちにとっては、人足も日本の農村地帯の原風景を体験できる貴重な機会としてアピールできます。作業をしながら留学生らと地域の皆さんが話をしている様子を見ていると、一緒に作業をすることのひとつのメリットが見えた気がしました。いろいろな世代・立場の人々が自然とコミュニケーションがとれる場として、人足を活用していける気がしています。

コミュニケーションといえば、留学生の中には日本語が話せず、英語で会話する学生もいます。あいにく私の英語力は残念なもの。翻訳アプリという文明の利器に頼り切っていますが、自分でも話せるようになりたいと思う今日この頃です。

小林（こばやし） 拓也（たくや） 隊員

栃木県栃木市出身。25歳。平成29年4月から集落支援担当の町地域おこし協力隊員。集落支援のほか、「人足」への参加者を町外から募り、体験型イベントなどを企画・実施している。

Dream

聞いて！わたしの夢

［3年・特設陸上部 部長］

長谷沼（はせぬま） 亜李菜（ありな） さん

◆**私の夢――**

私は将来、地域の皆さんから愛される警察官になりたいと思っています。私は、人の役に立ちたいという気持ちが強く、警察官という仕事を通して地域の皆さんの安心と安全を守りたいと思ったからです。

◆**努力していること――**

勉強はもちろん、約1年前から柔道を習い始めたり、体力作りのために走ったり、筋トレをしたりしています。また、どうしたら人の役に立てるかを常に考え、行動できるよう努力しています。

◆**未来の自分に一言――**

無事に小学生の頃から憧れていた警察官になることができましたか。つらいときでも、くじけずに、誰からも愛される警察官になれるよう、頑張れ！

戸籍の窓口

（9月受け付け分）

■ まちの人口

	10月1日現在	（前月比）
人　口	6，198人	（－　6人）
男	2，993人	（－　4人）
女	3，205人	（－　2人）
世　帯	2，621世帯	（－　3世帯）

■ お誕生おめでとう

猪俣	稜（りょう）くん	秀平・忍	西林東
大石	詩（うた）くん	丈二・菜摘	下野尻

■ ご結婚おめでとう

清水　啓佑	9町内1
田代　祥恵	喜多方市
佐藤　孝哉	芝草
髙橋　舞子	森野

■ お悔やみ申し上げます

渡部　ヤヨヱ	(99)	憲	母	4町内
笠間　賢司	(64)	美恵子	夫	10町内
五十嵐　光榮	(79)	茂隆	父	芝草
塚原　幸司	(76)	英貴	父	下野尻
森　定次	(83)	智之	父	下野尻
石田　光男	(85)	光盛	父	呼賀
武藤　彦一	(92)	勝巳	父	滑沢

地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選 その31

文：長谷川 隆夫さん

正中（まさなか）鉱泉に夢をのせて

正中鉱泉にあった「滴翠館」（明治36年撮影）

下安座集落入り口から橋を渡り500㍍ほど北東へ行くと、龍ヶ岳の山あいに正中鉱泉が自噴しています。三方を切り立った奇岩に囲まれている地域であります。

この鉱泉は『新編会津風土記』安座村の項に「温泉　村より寅の方五町にあり、微温にして入浴することあたはず」と記されています。

正中鉱泉に夢を掛けたのが、安座の先人たちでした。温泉開発は地域住民だけの利ではなく、広く町の振興と観光西会津の大いなる資源として寄与できるものであるとの思いから、昭和39年（1964）3月、自治区総会で温泉開発を進めることを決め、「安座温泉開発協議会」を結成しました。

主な事業資金としては、所有土地の売却と町補助金を見込んでいました。その後、町に資金助成の陳情と温泉調査を依頼して調査が行われ、「ボーリング掘削で自噴する」との報告があり、さらに温泉掘削許可を申請し、昭和40年4月に待望の許可証が交付されました。あわせて町の試掘の補助金も決定し、業者との掘削契約を結んで、着工式を実施しました。試掘の深さ50㍍では「湯温27.5度、無色澄明（ちょうめい）、pH8.7、湧出量30㍑/㍐、石膏泉」という分析結果が出ました。予定の200㍍の時点で湯温33度余になりましたが、この程度の湯温・湧出量では温泉経営に不十分と判断し、さらに掘り下げることを決め、町に再度の資金助成の陳情をしましたが、難色を示されました。このため、業者とは工事費の代替として湧出した際の分湯を認めるなど資金の捻出を試みましたが、業者の会社経営環境の悪化もあって工事は断念され、昭和45年（1970）1月に安座温泉開発協議会の解散を決定しました。温泉開発による地域振興の壮大な夢は、叶えることはできませんでした。

当時の関係者の無念を知らぬかのように、正中鉱泉は今も湧出しています。

今月の表紙

9月28日に行われたこゆりこども園運動会の「紅白リレー」から。園児が見せる天真爛漫な笑顔に癒やされつつ、リレーで見せる真剣な表情に頼もしさも感じました。（10ページに関連記事）

お知らせ

昨年12月から運用を開始した西会津町の公式フェイスブック「なじょな町、西会津。」と、町公式ホームページのQRコードを掲載します。

この機会にぜひご覧ください。

西会津町ホームページ Nishiaizu Town

なじょな町、西会津。 Nishiaizu Town

お詫びと訂正

10月号9ページの「小中学力調査の結果分析・活用を考える研修会を開催」の記事で、「小学4年生と中学2年生を対象に」とあるのは、「小学4年生から中学2年生を対象に」の誤りでした。お詫びして訂正します。

Nishiaizu
広報にしあいづ №733　令和元年11月号
発行／福島県西会津町　編集／企画情報課　TEL 0241-45-2211（代表）
ホームページ　https://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/
PRINTED WITH SOY INK
この広報紙は、環境に優しい大豆油インキを使用しています。